



白聖

はくあ 第13号 令和8年9月10日発行



《医学科進学のための特別講座》

8月23日（金）に、医学部医学科志望の3学年生徒を対象に「医学科進学のための特別講座 D's Voice」を開催しました。この特別講座は、医師の仕事の魅力を知り、医療に対する理解を深めるとともに、医師として必要な心がまえや資質を身につけることを目的として、進路指導部で企画しているものです。講師には、水戸ブレインハートセンター院長の畑山徹先生（本校32回生）をお迎えしました。畑山先生には令和2年度から毎年講師をお願いしており、「患者に納得しやすく伝えるには？」をテーマに、医師の仕事の魅力や、医師としての必要な心構えや資質について講義していただきました。実際の臨床現場で活躍されている畑山先生の力強いお言葉に、数ヶ月後に医学科の総合型選抜や学校推薦型選抜を控える3年生は励まされると同時に、医療に対する理解を深める絶好の機会となりました。

以下は特別講座に参加した生徒の感想です。



- ◆どれだけ高度な医療を行うことができて、それを患者に分かりやすく伝え、納得して治療を受けてもらうことができれば、治療の効果を最大限に引き出すことはできないことを知り、医師にとって患者や他の医療従事者とのコミュニケーションが大切であるか実感した。
- ◆私は長く話し過ぎてしまい、結果として自分でも何を言いたいのか分からなくなってしまうことがあったが、今回の講義で学んだ結論を先に伝えることを意識して面接試験に向けて練習していきたい。
- ◆今回の講義を受けて、笑顔で人に接することが大切だと感じた。人の笑顔を見ることで相手は安心して落ち着いて話すことができるようになるし、この方法は日常生活の中でも、プレゼンテーションなどでも使えると思うので、積極的に使っていきたい。
- ◆実際に面接練習や即興で話す場合、言いたいことはあっても、順序を気にせずに思いつきで話してしまうことが

原因で相手に理解してもらえなかった経験があるので、講義で学んだことを生かして、面接官に伝える努力を続けていこうと思った。

- ◆治療の手助けをする医師が、病気から解放された患者の喜びを感謝として受け取る尊い職業であると学び、自らが向かおうとしている道の重要性和責任の重さを改めて実感させられる講義だった。
- ◆患者から感謝されることの喜びを語る先生のお姿から私も患者から心からの感謝を受け取ることができる医師になろうと強く決意した。そのためには相応の知識や技術、強い心が必要になるため、長い時間がかかると思うが、まずは志望校に合格して医師になるためのスタートラインに立つために一層勉学に励みたい。

《1 学年 東京大学見学会》

9月5日（土）に1年生の希望者を対象に「東京大学見学会」が実施されました。この見学会は、東京大学での学びやキャンパス内の雰囲気直接接触することで、生徒の進路意識を高揚させ、進路志望達成に向けた心構えや必要な取り組みを現役の東大生から直接学ぶことを目的としています。コロナ禍によって見学会は暫く中断していましたが、令和5年度から再開され今年で4年連続の開催となり、今年度は25名が参加しました。東京大学到着後は学食を利用しての昼食を経て、教養学部非常勤講師の宇野健司先生による模擬講義に始まり、学生団体との交流や大学施設見学といった盛りだくさんの内容でした。早朝に出発して夜遅くに帰ってくるという日帰りの弾丸ツアーでしたが、当初は心配していた天候にも恵まれ、生徒たちは元気よく参加し、憧れの東京大学の雰囲気を存分に味わい、学習意欲を大いに高めて青森に帰ってきたようです。



※赤門は耐震工事中のため、赤門を印刷した囲いの前で撮影

《クリッピングマガジンを活用しよう》

皆さんは「クリッピングマガジン」をご存じでしょうか。クリッピングマガジンとは、新聞記事などから特定のテーマに関する記事だけを切り抜き、まとめて読めるようにした資料のことです。最近では、必要な情報はインターネットで手に入ることが多くなっていますが、普段はあまり新聞を読む習慣がなくても、自分の興味・関心のある分野の最新情報にまとめて触れることができる便利な冊子です。今号では進路指導部がおすすめする2種類のクリッピングマガジンを紹介します。

◎新聞記事からできた本（クマノミ出版）

「新聞記事からできた本」は、全国紙・地方紙の新聞から特定分野の記事情報を切り抜いて編集された便利な新聞スクラップの月刊誌です。一般書店では扱っておらず、完全予約購読です。青森高校の図書学習センターでは「こども」と「医療と健康」の2分野を年間購読しており、2025年8月から最新号までを取り揃えています。

【新聞記事からできた本 医療と健康】

医学・倫理、基礎医学、臨床医学・看護学、内科学・精神医学、外科学、産科学・婦人科学、眼科学・歯科学、衛生学・公衆衛生・予防医学、薬学、安全管理の項目で記事を分類し編集しています。

【新聞記事からできた本 こども】

保育、家庭、環境・地域・社会、福祉、障害児、医療・安全、心理・発達、遊び、児童文学・文化、教育、世界のこども、の項目で記事を分類し編集しています。



◎切抜き速報（株式会社ニホン・ミック）

「切抜き速報」は、『全国85紙の新聞記事から〇〇の「今」を読み解く』と題して、全国紙に加え、北海道から沖縄までのブロック紙・地方紙、専門紙の合計85紙に掲載された記事をまとめた冊子で、毎月10種類が発行されていました。図書学習センターでは「教育版」「社会版」「科学と環境編」「福祉ニュース 障害福祉編」「医

療と安全管理総集編」の5分野を年間購読しており、バックナンバーも取り揃えています。残念ながら2025年7月号をもって休刊しています。

【切抜き速報 教育版】

学校経営・運営、教職員、学校安全、生徒指導、学習指導など教育関連の新聞記事で構成している資料集で、1ヵ月ごとの教育行政の流れ、全国各地での学校・教師の取り組み、地域と学校の連携などが分かります。

【切抜き速報 社会版】

毎日毎日、新聞に掲載される世界の政治・経済や日本の社会問題などのニュースの量は膨大です。情報を正しく知り使いこなし、情報を見極める力をつける資料集です。

【切抜き速報 科学と環境版】

新発見や研究成果、研究者、科学用語や原理の解りやすい解説など、自然・科学・技術に関する話題を集めた資料集です。

【切抜き速報 福祉ニュース 障害福祉編】

障害は個性なのか、普通って何なのか、障害者と私たちの間にある「壁」について考え、その「壁」をなくしていくためにできることをみつけていく資料集です。

【切抜き速報 医療と安全管理総集版】

医療従事者、医療技術、医療倫理、病院、患者、医療行政、医療安全管理など、医療に関する幅広い話題を集めています。



日々のニュースはあらゆるメディアを通じて私たちに届けられますが、人の記憶には限界があります。また、断片的に入ってくるニュースを頭の中で編集・整理することは難しい作業となります。インターネットで情報を手に入ることが多い現代社会ですが、「クリッピングマガジン」を上手に活用して記憶を記録に残す作業に取り組み、将来の進路選択や探究学習に役立ててください。「切抜き速報」は図書学習センター奥の9番本棚に並んでいますので、是非とも手に取ってみてください。